

フィリピンへの表敬訪問報告

2025年12月19日
市長公室企画課

1 | 出張概要

2

出張目的

- ・ バコール市の方々と意見交換をし、英語教育の取組等について情報交換を行うもの。
- ・ また、外国人が増加している本市において、コミュニケーション手段として今後の英語教育の重要性が問われる。フィリピンの英語教育は英語を『習う』ではなく『使う』環境で学習を行っており、ビジネス英語指数は世界的にも高い評価を受けているため、体制や環境等について視察を行うもの。

訪問日時

日 程: 令和7年8月20日(水)～22日(金)

出張者: 荒木市長ほか2名

訪問日時

8月20日(水): 移動のみ

8月21日(木): バコール市、ライシウム・オブ・ザ・フィリピン大学、Sister of Mary School

8月22日(金): 移動のみ

2 | 訪問概要

3

バコール市

日時: 令和7年8月21日(木)

<概要>

バコール市の現状等について説明を受けるとともに、本市と共通する課題やそれに対する取組等について情報交換、情報収集を行った。

<バコール市概要>

- バコール市は人口66万人(2024年現在)の都市で、フィリピンで15番目に人口の多い都市である。
- 主要道路によって、マニラ首都圏と結ばれているが、主要道路の混雑と人口過密により、日々交通渋滞が発生している。
- 高齢化と貧困層の健康問題に対処するため、市内には複数の公立・私立病院が設立された。また、自治体は市内の高齢者向けに医療費や医薬品を割引価格で利用できるようにした。
- 市内には公立小学校27校、公立高校7校がある。私立大学においては、学業教育だけでなく、技術・職業教育も提供している。



2 | 訪問概要

4

ライシウム・オブ・ザ・フィリピン大学 カビテ校

日時: 令和7年8月21日(木)

場所: 7WR8+F62, Governor 's Dr, General Trias, Cavite

<概要>

2008年に設立された活気あふれる若き大学。約12,000人以上の卒業生を輩出しており、政府機関、非政府組織及び国際舞台等で様々な役職についている。学校の紹介・教育方針等の説明を受けるとともに、意見交換を行った。



Sister of Mary School

日時: 令和7年8月21日(木)

場所: 7X6G+4J2, Biga, Aguinaldo Hwy, Silang, Cavite

<概要>

幼稚園から高校までの包括的なカリキュラムを履修する。このカリキュラムは教育体制を提供し、生徒たちが必須のスキルと能力を取得できるよう支援している。技術職業訓練コースを重点に置き、生徒たちが実践的で業界に関連したスキルを身につけ、すぐに就職したり、専門分野に進んだりできるようにも支援している。学校の紹介・教育方針等の説明を受けるとともに、意見交換を行った。

